

原稿の方は大詰めになってきました。「どう通信75号」あたりで自信を持って皆さんにご紹介できるといいですね。

歯科治療について

歯科治療の一般的なイメージとしてすごく高いと言われることがあります。皆さんはいかがでしょうか。確かに、治療のご相談を受ける時、「前の歯科医院では何百万かかると言われました」とおっしゃる方もおられます。よく聞いてみると、インプラントや保険外の白い歯などを勧められており、それらにかかるコストを考えるとたしかに百万円単位になるなあと思います。

しかし、医療にとって重要なのは、健康を維持することであって、それ以外のことはいわばオプシオンです

(あくまでも医療の視点で)。ところが、歯科医師の中には「お金をかけないと良いものができない、健康が維持できない」と信じている人もいます。本当にそうでしょうか。健康は自分で維持していくものであって、医療者はそれをサポートする役割であり、決して医療者が他人の健康を作ることではないはずです。



なぜ、このようなズレが出てくるのでしょうか。個人的な意見としては、診療室にしかない医師に相手の生活を見る、生活を支える視点が少ないのではないかと考えています。僕たちは偶然にも訪問歯科診療を

通しているいろいろな方の生活をサポートする活動をしてきました。それが「ふれあい歯科ごと

う」の価値観でもあり、原点でもあると思います。これからも医療の原点を見つめながら実践していこうと思います。



お知らせ

今年の年末年始、以下のように休診させていただきます。ただ、急な場合などは留守番電話で結構ですからご連絡ください。年始は広島に帰省予定ですが、年末は対応できると思います。よろしくお願いいたします。

十二月二十九日(金)

一月五日(金)